

# 5校チャレンジ通信

H29.12.14 No7

～奥佐津小学校・佐津小学校・柴山小学校・長井小学校・余部小学校～

## 学校間スーパー連携チャレンジプランの + $\alpha$

「学校間スーパー連携チャレンジプランのねらいは何でしょうか？」

平成25年度から始まったチャレンジプランのねらいは次の3つです。①子どもたちの「生きる力」の育成、「確かな学力」の定着 ②小規模校の連携による効果的な授業の研究と実践 ③保護者、地域から信頼される学校づくりです。

そのねらいを達成するために授業計画を立て、実践し成果と課題を次の授業に生かしていきます。体育や音楽などでは合同による多人数授業（わくわく授業）を実施してきました。また、算数や国語などでは少人数にグループ分けした授業（わかった授業）で学習効果をアップさせることができました。チャレンジのねらいを達成しつつあります。

しかし、それだけではありません。子どもたちは定期的に顔を合わせることによる適度な緊張感と次第に知り合いになることによる親和感が生まれてきています。幼稚園から取り組まれているワクワク交流会は小学校へ、またチャレンジプランは中学校へとつながっていきます。現在、教育現場で取り上げられている幼稚園から小学校、小学校から中学校への接続の課題（小1プロブレムや中1ギャップなど）を解消する適切な人間関係を育成できます。これからもチャレンジによる+  $\alpha$ にも目を向けて取り組んでいきます。

### 6年生 社会科の学習

単元：「香美町の古墳時代」

◇実施日 H29年11月8日（水）9:40～12:30

◇場 所 村岡区文堂古墳・まほろば



町教育委員会の石松様のお世話になり、村岡区の文堂古墳の内部や「まほろば」での副葬品の見学を行いました。町の貴重な文化財を友だちと見聞きし触れることで、ふるさとの特色を理解し共有することができました。班学習を中心に、積極的に話し合い交流を深めました。

### 児童の振り返り

- ・香美町に200個も古墳があるなんてびっくりしました。今日見た古墳は、もっと山の中にあるかと思っていたけど、すぐそこにあるので作るときに楽しかったのかなと思いました。
- ・古墳の石室とせん道であの世とこの世を分けているなんて初めて知っておどろきました。
- ・古墳の形がたくさんあるのは、その地域の特ちょうだということがわかりました。
- ・わたしは、文堂古墳を実際に見て、思っていたより大きな石や小さな石がたくさんあっておどろきました。副葬品なども実物を見られたことがよかったし、修羅を使って大きな石を運んだこともよかったです。



### 3・4年生 音楽科の学習

単元：「金管楽器に親しもう」

◇実施日 H29.11.10(金) 9:00～10:10 ◇場所 柴山小学校

### 3・4年生 国語科の学習

3年生単元：「修飾語」4年生単元：季節のことは③「秋の風景」

◇実施日 H29.11.10(金) 10:35～11:20 ◇場所 柴山小学校



音楽ではふだん目にしたり、触れたりする機会の少ない金管楽器や打楽器を実際に吹いたり触ったりする活動を行いました。初めてでも音が出た児童やなかなか音が出ず苦戦した児童もいましたが、演奏の難しさや、音が出たときの喜びを感じ、親しむことができました。また、柴山小の児童にとっては、秋のステージに向けてはげみとなりました。

3年生の国語は主語と述語に修飾する言葉を付け加えて詳しい文にしました。修飾語は詳しくする言葉であることを確かめ、プリントを使って修飾語を入れる練習をしました。グループで分担して言葉を考え、一文にまとめました。よく考えてわかりやすい文を作ることができました。

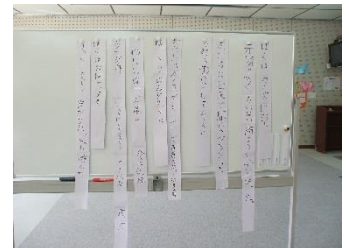
4年生の国語は「夏」「秋」の2枚の風景写真を見て思いつくこと、もの、におい、音などをグループごとに集めました。「意見を言う」というめあてを持って3行詩を全員が取り組みました。

#### 児童の振り返り

音楽 ・金管楽器の曲がとてもいい音だなと思いました。

- ・楽器の吹き方や、分からないことを教えてもらってとても楽しかったです。

国語 ・みんなで文を書くとき、難しかったけど協力して楽しい文ができたので良かったです。



### 1・2年生 算数科の学習

単元1年生：「かたちづくり」単元2年生：「かけ算の九九」

◇実施日 H29.11.9(木) 9:20～10:05 ◇場所 佐津小学校

### 1・2年生 図工科・生活科の学習

単元：ジオってみよう「砂絵づくり」

◇実施日 H29.11.9(木) 10:15～11:30 ◇場所 佐津小学校



1年生の算数ではグループに分かれて色板ならべ、棒ならべ、点つなぎの3つのコーナーを順にまわりました。色板ならべは、教科書の問題の復習。棒ならべは、ペアで教科書の発展問題。点つなぎは、グループごとにテーマを決め、テーマに沿った形をかきました。早くできた子は、友だちに優しく教え、自然と助け合う姿が見られました。振り返りではワークシートを書いて交流しました。「協力できた」「もっとできるようになった」などの感想が出されました。

2年生の算数でははじめに問題の把握を全体で行い、個人で図・式・答えを考えました。全体で式を確認し出てきた疑問（式は4×5か5×4か）を教師がサポートにつき話し合いました。児童は多くの友だちの意見を聞くことで、自分の意見を修正することができました。また、学校が違う友だちとも相談しながら学習できました。

図工・生活科でははじめに教師が博士役になりジオパークについて解説をしました。児童は大地の歴史や産物、暮らしについて興味を持ちました。また、砂絵づくりでは自分が使いたいジオに関するイラストを選び、粒度や色の違う砂を選んで、砂絵を完成させました。最後に鑑賞を行い、自分や友だちの作品のおもしろさを見つけました。



\*詳しくは、学校にお問い合わせください

TEL・奥佐津小学校 (0796-38-0220) ・佐津小学校(38-0014) ・柴山小学校 (37-0351)  
・長井小学校 (36-3005) ・余部小学校(34-0005)